

2月の子どもの姿 (うみくみ)



寒い日が続いていますが、子どもたちは毎日元気いっぱいにごしています!! 戸外から戻った後や活動後には、進んで手洗いやうがいをしたり、汗をかいたら自分から着替えをしたり…と生活の仕方が身に付いてきていて、それが感染症予防にもつながっているように感じています。うみ組で過ごすのもあと1か月。みんなで楽しく、元気に過ごしたいと思います(*^_^*)

遊びや生活の中で、自分の思いを言葉で伝えたり、友達の思いにも耳を傾けられるよう関わっていくことで、時折、トラブルは見られるものの、イメージを共有して遊びを進める姿が見られるようになり、成長を感じ嬉しく思っています(*^▽^*)

<ねらい>

- ・冬の生活の仕方や気温に応じた過ごし方、感染症予防を心がけ、快適に生活できるようにする
- ・寒さに負けず、雪遊びや運動遊びなど体を動かして元気に遊ぶ
- ・気の合う友達と意思を出し合いながら、一緒に遊びを進める楽しさを味わう
- ・冬の自然事象に興味をもち、触れたり、遊びに取り入れたりして関心を深めていく



月刊誌に載っていた、ゴム手袋の水を入れて凍らせてみました。氷を出すと「すごい!!」と驚きの表情を見せていた子どもたちです(*^^*)

青空の下、雪に寝転がったり、ハイハイで友達と追いかけてっこをしたり…全身を使って雪遊びを楽しんでいました♪



自分の手をクレーンに見立てています(*^^*)

お店屋さんごっこをして楽しむ中で始まったクレーンごっこ。「お金はここに入れて」「ウィーン!! 取れました!!」「こうやってみよう」など、友達と意見を出し合いながら楽しんでいました♪ 子どもたちの発想力に感心させられました(*^_^*)



たくさん雪が積もり、喜んでた子どもたちです。やわらかい雪と少し固くなった雪を踏んだ時の感触の違いに気付いたり、氷を発見して嬉しそうに教えてくれたり、冬ならではの自然事象に触れて遊ぶことができました(*^^*)

交通安全指導で学んだ、『凍っているところは、ペンギン歩き』『除雪後の雪山の死角があるところでの道路の渡り方』を実際に行うことで、子どもたちもしっかりと確認をし、安全に歩くことができました(*^_^*)



製作遊びに興味を示し、友達とイメージを共有して作ることを楽しむ姿が見られるようになりました。また、お店屋さんごっこに向けての財布作りやおひな様作りを通し、自分なりのイメージで作ることを楽しみ、行事への期待感が高まっていた子どもたちです😊 製作遊びを通し、表現する楽しさを感じているので、これからも子どもたちの表現する意欲を大切にしていきたいです(*^▽^*)



そらくみさんに招待されて、お茶会に参加💎💎 少しドキドキ💧した様子でしたが、お茶の作法を教してもらい真似をして行っていました。抹茶の味は…「にがかった～」と言っていた子どもたちでしたが、そらくみになったら飲めるようになるかな(*^^*)

